

風にのって、羽ばたく。

[2026年・春]



医療法人 仁木会
広報誌 Vol.37

Take Free.
ご自由にお持ちください

そよ風のてがみ

[特集]

新理事長就任

新事務長・看護部長・経営企画部長紹介

理事長活動記録

部署メッセージ[経営企画部／在宅支援センター]

院長の釣り外来



● 外来診療のご案内

- ・ 受付時間／8:30～11:30、13:00～16:30
※初診の方は事前にお電話でご予約ください。
- ・ 診療時間／9:00～12:00、13:00～17:00
※ストレスケア外来・ストレスカウンセリングは、ご予約の上ご来院ください。
- ・ 休 診 日／土・日・祝日
※再来急患の場合は、その限りではありません。

● 診療費のお取扱いについて

[窓口でのお取扱い時間]

- ・ 平日／ 9:00～17:00
※土・日・祝日のお取扱いはありません。

● 保険証の確認について

- ・ 外来／診察毎時 ・ 入院／月1回
※窓口での提示をお願いします。

[口座振替]

ご指定の口座より自動振替による、入院費・日用品代のお支払いができるサービスを行っております。
定期的に来院するのが大変な方、遠方からお越しの方等、大変便利なサービスとなっておりますので、ぜひご利用ください。

再来予約専用

TEL.090-1779-5326
TEL.096-383-7810

電話予約受付時間
(平日のみ)
8:30～12:00
13:00～17:00

● お問い合わせについて

初診の方…………… TEL.096-384-3111
一般外来…………… TEL.096-383-7810
(診療予約・変更・キャンセル) TEL.090-1779-5326
カウンセリングについて(心のケア相談室)… TEL.096-383-4679
(診療予約・変更・キャンセル)
デイケアについて…………… TEL.090-3900-0179

<医療機関・地域包括支援センター・介護施設のご担当者様へ>
各種お問合せは地域連携室で対応させていただきます。

[クレジット]

入院費・外来診察料・カウンセリング料のお支払いが可能です。
一括払いのみとなります。分割払い・リボ払いはお取扱いしておりません。



基本理念

医療法人仁木会は、
患者様の心を癒し、社会で安心して生活が出来るように手助けをします。
患者様、ご家族、地域の方々に寄り添った、
家庭的で心の通った医療とサービスを提供します。



医療法人 仁木会
ニキ ハーティーホスピタル
[精神科・心療内科・脳神経内科・内科]
〒862-0920
熊本市東区月出4丁目6-100
TEL.096-384-3111



医療法人 仁木会
訪問看護ステーションクレイン
〒862-0920
熊本市東区月出4丁目4番74号
TEL.096-234-7738
FAX.096-234-7746



医療法人 仁木会
相談支援事業所 アウル
〒862-0920
熊本市東区月出4丁目4番74号
TEL.096-234-7756
FAX.096-234-7746

アウルサテライト
〒860-0834
熊本市南区江越1-10-18-102
TEL.096-234-7585
FAX.096-234-7644



修羅道の世を生きる人々を 支える一助となる。

に標榜し、精神・脳神経領域に特化した医療機関として新たな一步を踏み出しました。精神と脳神経は密接に関連しており、一体性と一貫性をもった医療の提供が不可欠であるとの思いによるものでまいります。

このような新体制への移行にあたり、当法人が医療を通じて果たすべき使命とは何かと思いを巡らせた折、母校の校歌にある「修羅道の世を救うべく」という一節が、ふと胸に浮かびました。

現代の日本は、超高齢社会の進行や少子化、物価高騰、国際情勢の不安定化など、多くの課題に直面しており、先行きの見通しが立ちにくい状況にあります。社会全体においても人と人とのつながりが希薄化しつつあり、医療を取り巻く環境もまた大きな転換期を迎えております。

このような時代においてこそ、私たちは医療を通じて社会に貢献してまいります。患者様やご家族に寄り添い、「人の心」に根ざした医療を大切にしながら、一人ひとりに最適な診療を提供してまいります。

NEW CHAIRPERSON



医療法人仁木会 理事長
仁木 啓史

理事長に 就任いたしました

平素より、医療法人仁木会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。このたび当法人の理事長に就任いたしました、仁木啓史でございます。謹んでご挨拶申し上げます。

私は二〇一六年に医師免許を取得後、東京にて脳神経内科専門医を取得し、急性期病院での研鑽に加え、認知症や神経難病の患者様を中心とした在宅医療にも従事してまいりました。

二〇二四年四月に生まれ育った熊本へ戻り、地域の精神・神経疾患医療に貢献すべく、日々診療にあたっております。

当法人は、一九一三年に山崎町において曾祖父・仁木正巳が開院した仁木医院を源流とする医療法人でございます。開設以来百年以上にわたり精神科医療を中心に歩んでまいりましたが、二〇二五年度より脳神経内科および内科を新た

また、地域医療に携わる関係機関の皆様と連携し、地域全体のヘルスケアの向上にも尽力してまいります。さらに、共に働くスタッフの心身の健康と働きやすい環境の整備にも真摯に取り組んでまいります。

精神・脳神経領域の医療に真摯に向き合い続けるこそが、「修羅道の世」を生きる人々を支える一助となるものと確信しております。その使命を胸に、今後も全力を尽くしてまいります。

今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

理事長 仁木 啓史

理事長

仁木 啓史(にき けいし)

所属学会・専門・資格など /
日本神経学会 神経内科専門医、
日本内科学会 内科専門医、日本
認知症学会 認定臨床医、難病指
定医、医療経営士

経歴 /

久留米大学附設高校卒業、東邦
大学医学部卒業、東京医療セン
ター 初期研修医、東京医療セン
ター 脳神経内科後期研修医、関
東中央病院など、ホームアレーク
リニック城南(東京都目黒区)

MANAGER MESSAGE

新事務長・看護部長・
経営企画部長 紹介

事務長
吉田 高章



本年4月1日より事務長を拝命しました吉田です。平成29年に入職し、総務・システム担当を中心に、近年は事務長の補佐もさせていただいておりました。このたび30年以上事務長として当院をまとめてきた津崎事務長が退任されることとなり、後任として大役を仰せつかることになりました。

医療業界を取り巻く環境は、人手不足や物価高騰など上げればキリが無いほど厳しく、その責務の重大さを痛感する日々ですが、新理事長・新院長・新看護部長・新経営企画部長とともに当院の発展のため全力を尽くしていく所存でございます。何卒、前任者同様のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

看護部長
森田 晋介



令和8年度より看護部長として勤務しております森田晋介です。ニキハーティーホスピタルに入職し18年目になりました。新体制となったニキハーティーホスピタルで少しでも貢献できるよう、共に成長していく所存です。

“伝統と新時代の融合”をテーマに全ての年代に医療従事者が気持ちよく勤務できるよう、看護部長として微力ながらお手伝いできればと思います。力不足な面もあるかと思いますが、日々研鑽を重ねてまいりますので、どうぞ宜しくお願いします。

経営企画部長
藤屋 光太郎



令和8年4月1日に新体制となり、経営企画部を立ち上げ、経営企画部長として就任いたしました。ニキハーティーホスピタルには精神保健福祉士として15年勤務し、経営企画部は1年目となりますが、謙虚さ、誠実さを忘れず、対話を大事にしながら精進してまいります。

患者様やそのご家族はもちろんのこと、経営企画部として当院で働く職員が安心して働ける環境づくり、職員同士が気軽に相談できるような体制、組織を作り上げていきたいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

activity report 理事長活動記録

○ 2025年6月11日 家族会にて講演

「居宅介護支援事業所まごころ」様が主催で開催された認知症家族会で、“認知症の診療とケア”というタイトルでご家族に対し講演いたしました。講演終了後、グループワークにも参加し、ご家族の困りごとについてお話を聞くことができました。



○ 2025年12月18日 熊本市東3圏域 地域包括&ケアマネ連絡会にて講演

熊本市東3圏域のケアマネジャーの皆様を対象とした研修会にて、“伴奏”を目指した認知症診療」というタイトルで、認知症治療の動向や、当院における診療・支援体制について講演いたしました。

講演会終了後のアンケート等でケアマネジャーの皆様の現状を聞かせていただきました。



○ 2026年4月1日 2026年度運営方針説明

理事長に就任し、医療法人仁木会の全職員に向け、2026年度の運営方針について説明会を開催いたしました。地域や関係機関の皆様との連携をこれまで以上に強化していきます。

患者様やご家族への質の高いケアは、職員の働きやすさや安心して働ける環境が鍵になってくると考えています。全職員一丸となり、質の高い医療を目指していきます。



キスは群れで行動するため、一匹釣れると連続して釣れることが多いです。釣り方はシンプルで、天秤仕掛けにイシゴカイをつけて砂地に投げ込み、ゆっくり



はじめまして。本年4月より院長を拝命いたしました仁木啓斗と申します。「院長らしいことをしなければ」と思い立ったのですが、気づけば広報誌の巻末に釣りコーナーを開設していました。どうかご容赦ください。

さて、今回の患者は「キス」です。正式名称はシロギスで、これからの季節にまさに旬を迎える夏の人気魚。体長20〜30センチほどのほっそりとした白銀の魚で、砂地の浅場を好む習性があります。



釣りのもう一つの醍醐味は、自分で捌いて料理して味わうことです。まず外せないのが天ぷら。コツのいらぬ天ぷら粉を使えば失敗知らず。大葉と一緒に揚げると香りがよく絶品です。

もう一つのおすすめは昆布締め。キスはまず刺身で食べられる機会がありませんが、これが実は絶品で、釣り人だけの特権と言えます。三枚におろしたキスを昆布で2〜3時間挟むだけ。うまみがぎゅっと凝縮され、上品な味わいになります。

引いてくるだけ。アタリが竿先にコンコンと伝わってくる感覚が小気味よく、初心者でも手軽に数釣りが楽しめます。

院長
仁木 啓斗
(にき けいと)



所属学会・専門・資格など／
精神保健指定医、日本精神神経学会、日本児童青年精神医学会
経歴／
弘学館高校卒業、近畿大学医学部卒業、福岡大学病院 初期研修医、熊本大学病院 精神科後期研修医、国立病院機構 熊本医療センター、熊本県立こころの医療センター、希望ヶ丘病院

これからの季節、まさに旬のキス。院長は今週末も釣り外来に出かけてまいります。なお、釣り仲間を随時募集しております。ご興味のある方はぜひ当院の採用情報もご覧ください。



現場の声や思いを拾い上げ、組織全体へと繋げる

経営企画部

令和8年4月1日、当院も新体制となり、同時に経営企画部を新設しました。日頃より当法人の運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私たちは、組織の持続的な発展と安定的かつ持続可能な医療提供を行うためには、職員一人ひとりが安心して働き続けられる職場環境の整備が不可欠であると考えております。経営数値に目を向け、目標を設定すると共に、職員の働きやすさ、処遇、育成、定着を含めた“院内運営全体を横断的に企画・推進する部署”として「経営企画部」を新設しました。これまで、職場環境改善や福利厚生、人事評価や処遇に対する職員の納得感にばらつきがみられました。職員の声や現場の課題が経営判断に十分反映されにくい現状もありました。これらを踏まえ、「職員を大切にすること＝経営の安定につながる」と考えております。

院内のみならず、地域の医療機関、福祉事業所、行

政機関等との連携強化に向けた調整、精神科医療における地域移行、地域生活支援に関する体制づくりの支援、他機関との協働を通じた職員の視野拡大、専門性向上の支援も実施してまいります。

部門や職種を超えた情報共有を促進し、現場の声や思いを丁寧に拾い上げ、組織全体へと繋げていく役割を担ってまいります。小さな気づきや意見であっても、それがより良い職場環境づくりへの第一歩になると信じております。

今後は患者様やそのご家族が安心して治療を受けられることに加え、職員の声が届きやすい仕組みづくりに努めるとともに、取り組みや改善内容を分かりやすく発信し、双方向のコミュニケーションを大切にしていまいります。

引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

安心して在宅療養を受けられるように

在宅支援センター

医療法人仁木会は、令和元年12月に相談支援事業所アウルを開設しました。同時に訪問看護ステーションを同建屋に訪問看護ステーションクレインを移転し、地域で生活される患者様やご家族が安心して在宅療養を継続できるよう、「在宅支援センター」を設置しております。

在宅支援センターは、退院後の生活を見据えた支援をはじめ、外来通院中の方や地域で生活されている方の療養・生活相談を総合的にサポートする窓口です。医療・看護・福祉の専門職が連携し、患者様一人ひとりの状況に応じた支援を行っています。

当センターでは以下のような取り組みを行っています

● 退院支援・地域移行支援

入院中から多職種で関わり、退院後の生活環境や支援体制を整え、スムーズな地域生活への移行を支援します。

● 在宅療養支援

訪問看護や福祉サービス、関係機関と連携しながら、住み慣れた地域での生活継続をサポートします。

● 相談支援

患者様やご家族からの生活上の不安や困りごとについて、医療・福祉の視点から幅広く対応いたします。

● 地域連携の強化

行政機関や地域の医療機関、福祉事業所との連携を深め、切れ目のない支援体制の構築に努めています。

在宅支援センターは、病院と地域をつなぐ架け橋としての役割を担っています。今後も、患者様がその人らしい生活を地域の中で継続できるよう、関係機関との連携をさらに強化し、より質の高い支援の提供に努めてまいります。今後とも宜しくお願いいたします。



編集後記

新体制のスタートに伴い、今号では新理事長・院長をはじめ、新たな役職者や新部署の取り組みをご紹介します。これからも地域に信頼していただける病院を目指し、職員一同努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。